

処遇改善に関する緊急アンケート

公益社団法人東京都歯科衛生士会
会長 藤山美里
ai ある歯科衛生士さぼ one
所長 富田基子

令和6年度診療報酬改定より物価高に負けない「賃上げ」の実現を目指し、病院、診療所、歯科診療所、訪問看護ステーションに勤務する医療関係職種の賃上げのための特例的な対応として、+0.61%の改定が実施されました。このことを受け、歯科衛生士の現状を把握するため緊急アンケートを実施致しました。

【アンケート実施期間】

2024年 11/10～12/23

【アンケート実施方法】

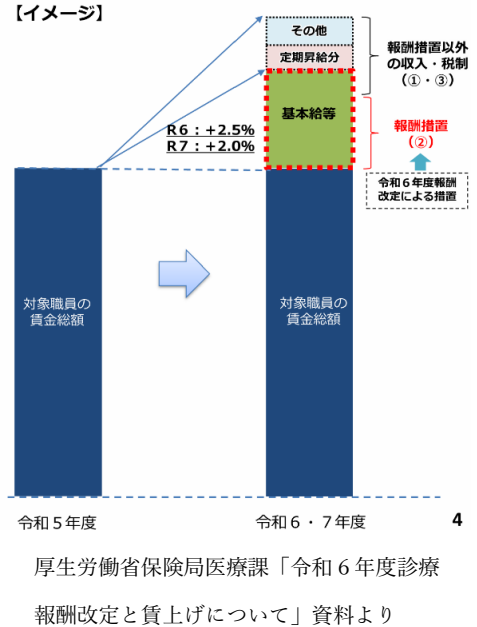
Google フォームを活用し、歯科衛生士会会員及び、歯科衛生士養成学校同窓会に協力を仰ぎHP並びにSNSを通し周知し、URL及びQRコード配信にて回答を得た。また、今回は、東京デンタルショーにて(公社)東京都歯科衛生士会ブース来場者からも回答を得た。

【質問内容】

- 1.就業場所を教えてください(複数回答可)
- 2.勤務形態を教えてください
- 3.勤務先ではベースアップ評価料は算定されていますか
- 4.前の質問で「はい」とお答えいただいた方、反映された報酬の満足度を教えてください
- 5.前の質問のお答えに対し、ご意見がございましたらご記載ください
- 6.処遇改善で望むことがございましたら教えてください(複数回答可)
- 7.今後も歯科衛生士として働きたいと思えますか
- 8.質問7で「はい」「どちらともいえない」と回答された方、理由を教えてください(複数回答)
- 9.質問7で「いいえ」「どちらともいえない」とご回答された方、理由を教えてください(複数回答可)
- 10.その他、ご意見等がございましたら教えてください

【アンケート数】

- 585名 回答総数
- 466名 歯科診療所勤務者回答数
- 316名 歯科診療所常勤者回答数



歯科衛生士の処遇に関するアンケート

B y j o 様

歯科衛生士の処遇環境を改善すべく、令和6年度の診療報酬改定でベースアップ評価料が算定可能になりました。現在歯科衛生士として従事する皆様に現状を伺い、今後、東京都や都議会への要望に役立てたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

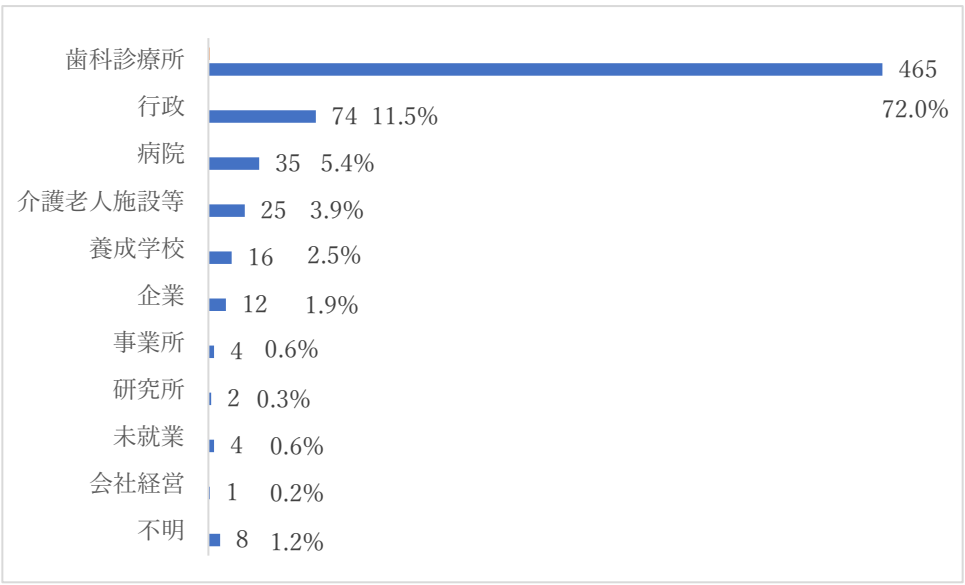
1.就業場所を教えてください(複数回答可)

- 歯科診療所
- 病院
- 保健所
- 区市町村
- 介護老人施設等
- 事業所
- 専門学校
- 企業
- 研究科
- その他

2.勤務形態を教えてください

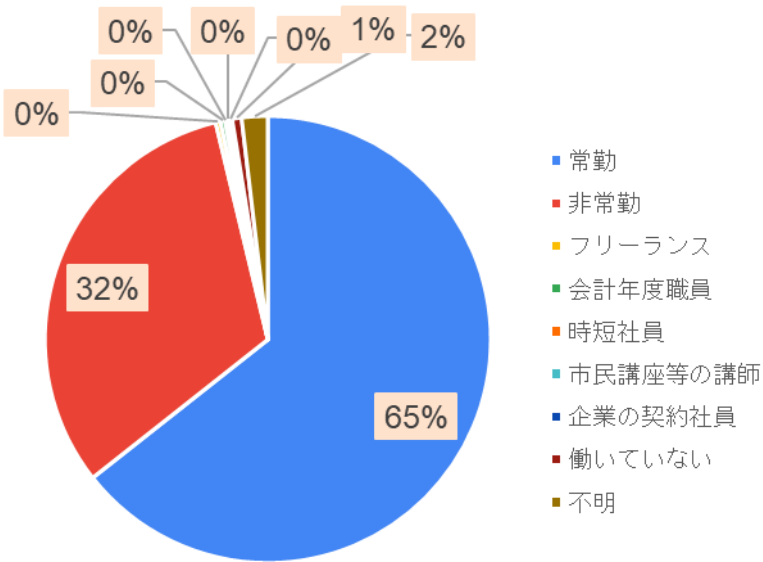
- 常勤
- 非常勤
- その他

【1.就業場所を教えてください(複数回答可)】 n=585(複数回答あり)



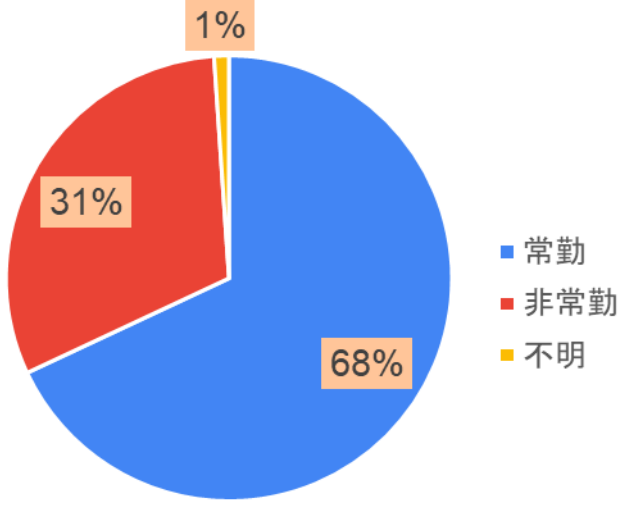
歯科診療所だけとの回答は419名であった。幾つかの職種で仕事をしている者は54名であり、多くは診療所と行政で仕事をしているとの回答であった。

【2.勤務形態を教えてください】 n=584(複数回答)



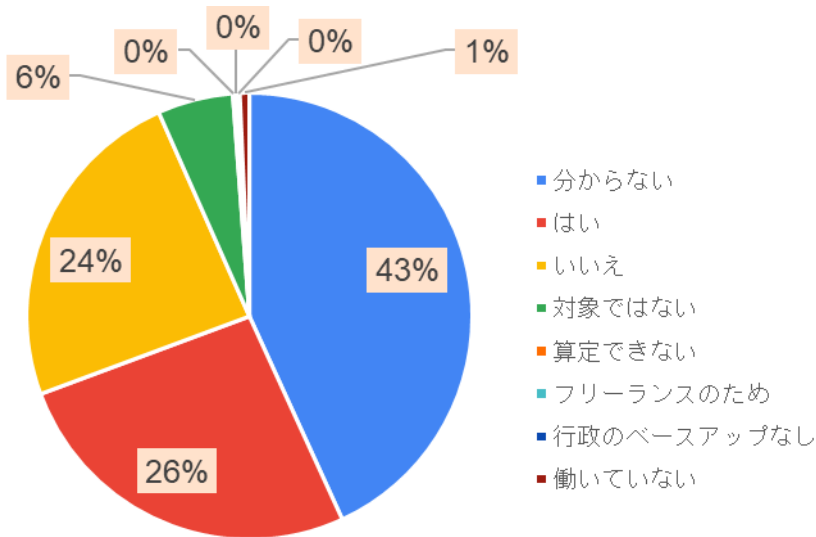
非常勤は、パートタイム等の回答も含む。常勤と回答した者の中にも2か所の職場において1ヶ所は常勤もう1ヶ所は非常勤という者もいる。

[2.2 歯科診療所勤務者のみの回答] n=466



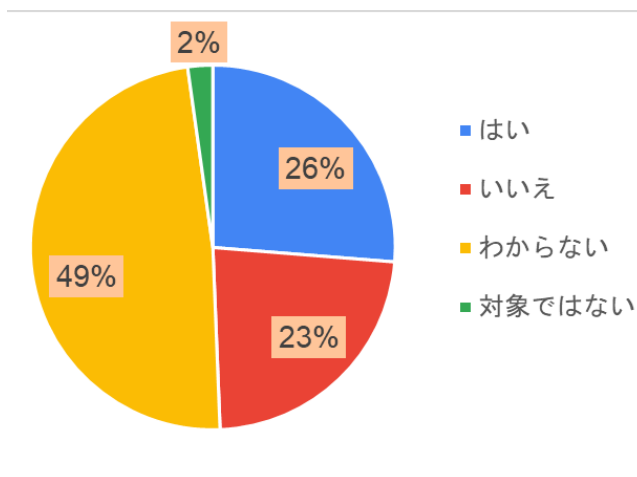
2ヶ所で勤務している8名の回答を含む。

【3. 勤務先ではベースアップ評価料は算定されていますか】 n=584



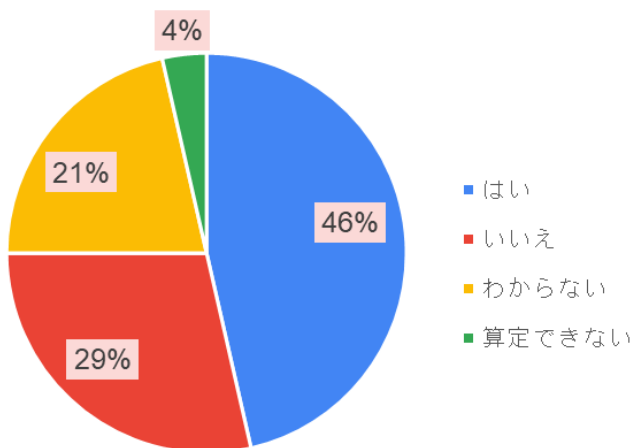
「分からない」と回答した者が最も多かった。算定できないと回答した1名は、病院勤務の者であった。

[3.2 歯科診療所常勤者のみの回答] n=316



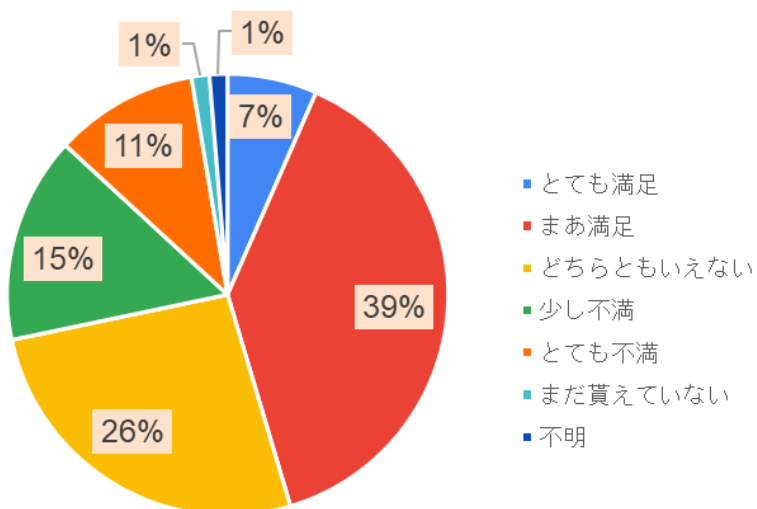
半数がベースアップについて「わからない」と回答している。定期昇給があったのか、今回のベースアップ加算により昇給していたのかの判断がつかないのではないのかと考えられる。この回答から、診療報酬自体について日頃より関心が薄いのではないかと思われる。

[3.3 病院常勤者のみの回答] n=28



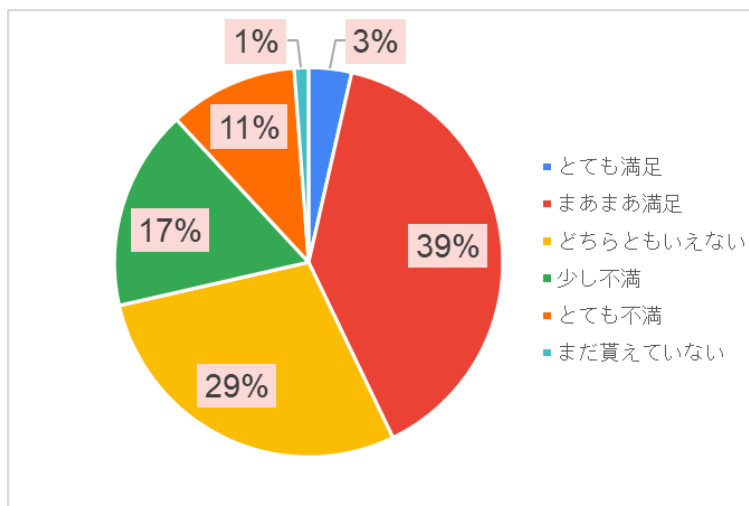
病院常勤者においては、「わからない」と回答した者は2割に留まっており、他職種との関りからなのか、関心の高さが伺われる。

【4.「勤務先ではベースアップ評価料は算定されていますか」に「はい」とお答えいただいた方、反映された報酬の満足度を教えてください(複数回答)】 n=152



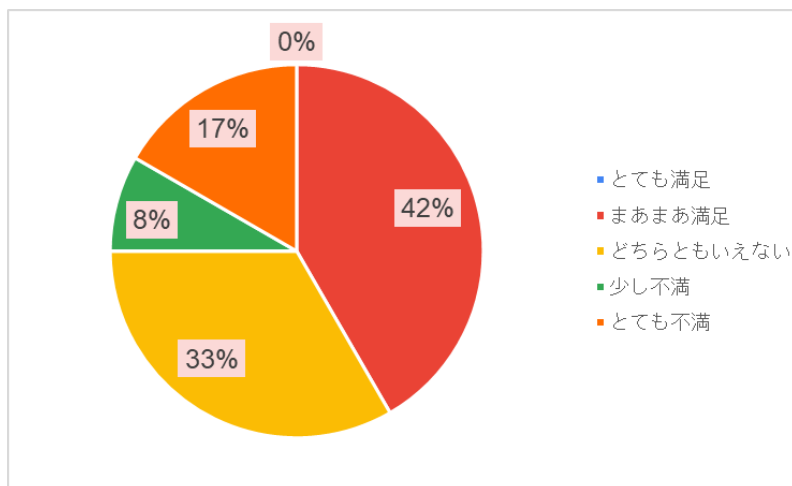
46%の者は、ベースアップを肯定的に捉えている。

〔4.2 「はい」と回答した歯科診療所常勤者のみの回答〕 n=84



歯科診療所勤務の者だけ見ても4割の者が今回の加算による昇給に満足している状況が伺える。

〔4.2 「はい」と回答した病院常勤者のみの回答〕 n=13



診療所常勤者との差異はあまりない。

【5. 「勤務先ではベースアップ評価料は算定されていますか」について、ご意見がございましたらご記載ください】

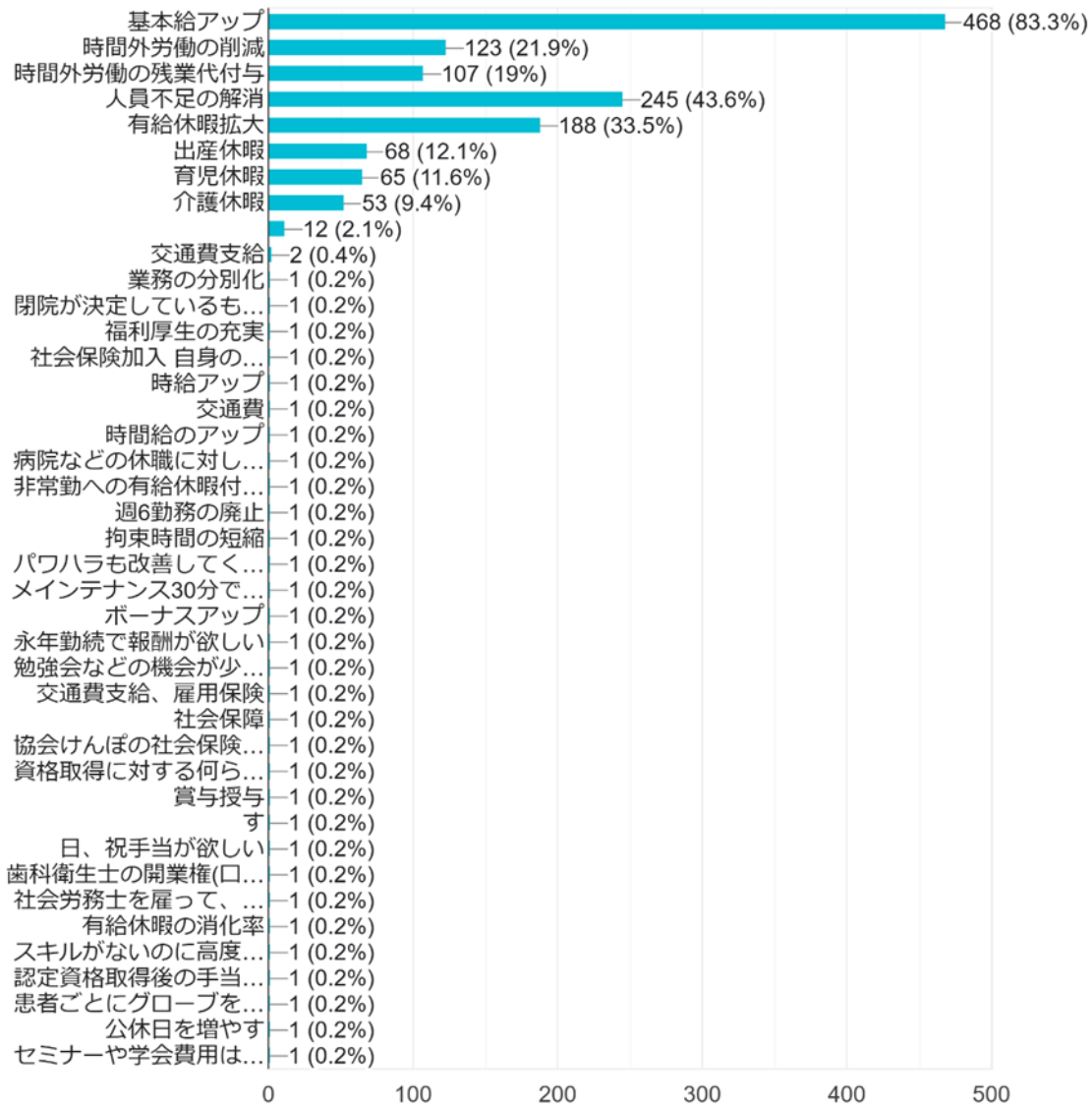
5.1 歯科医院常勤で「はい」と回答した方の意見

1	正社員の常勤に2パターンある 時短で働いているが、もう片方と2時間勤務時間が変わるかわからないくらいなのに、基本給が4万円も違う
2	アップの金額少なく歯科医師国保等上がり、前年より手取りがマイナスになります
3	もう少し金額上げて欲しい
4	あまりわからない
5	出来高なので、頑張れるがその分負担が大きい。
6	毎年の昇給とベースアップを同じにされた
7	スタッフはたくさんいて、ベースアップ評価料を全スタッフで、分けたら微々たるもの
8	矯正手当がほしい
9	ベースアップ評価されても、元々の基本給が低いので年間所得は変わらない。
10	ベースアップには届かない内容だと感じているので。
11	物価高であり、そこまで上がったように思えなかった
12	算定しているが給料が上がったり優遇が良くなったことはないためとても不満
13	シフト制で、土日祝も出勤なので、もう少しベースアップして欲しい
14	ベースアップ加算されてるのにベースアップしなかった。
15	個人へ反映されない。経営者のみ
16	たぶん、満額いただけてないから。
17	もっと歯科の料金、高くても良いと思っています。保険診療安すぎます。そうすればもっと歯を大事にする方が増える気がします。

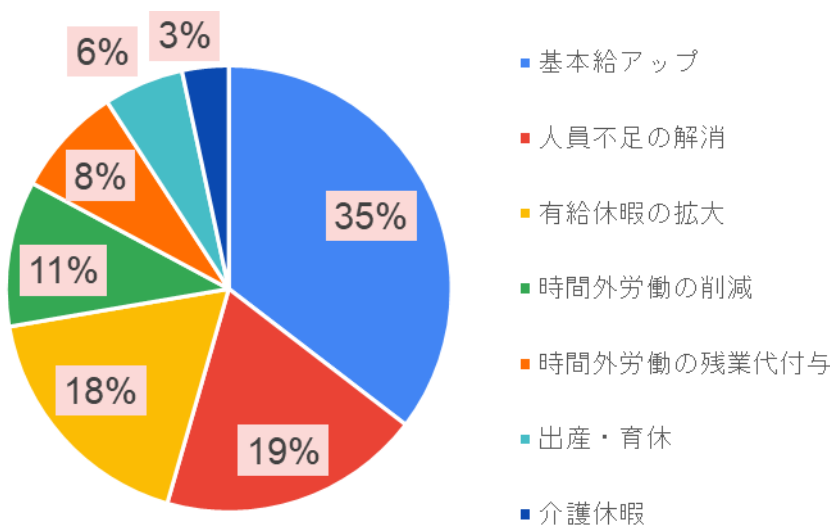
5.2 病院勤務で「はい」と回答した方の意見

1	もう少し金額を上げてほしい
---	---------------

【6.処遇改善で臨むことがあったら教えてください(複数回答)】 n=562

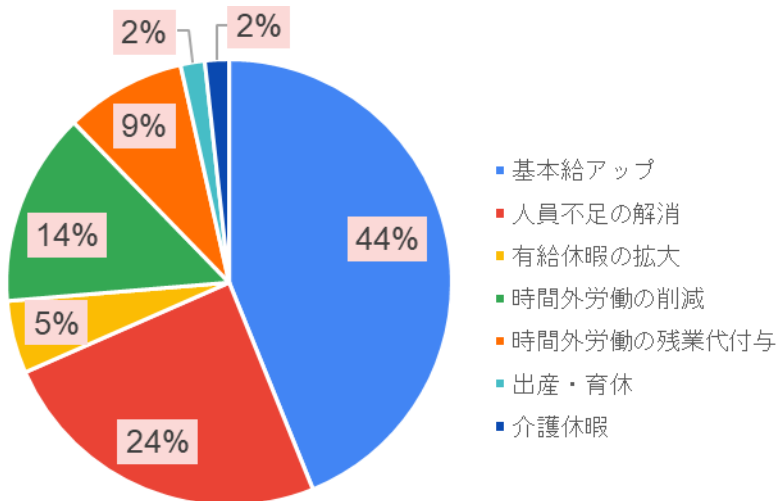


〔6.2 歯科診療所常勤者の処遇改善を望むこと上位7位までの回答〕 (複数回答) n=316

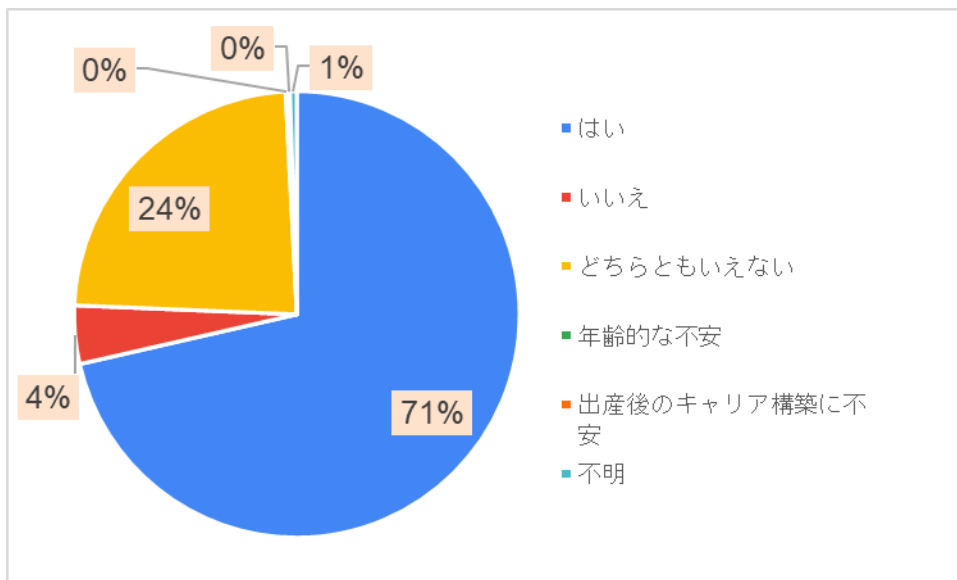


給与に関することは 35%に留まり、人員不足や、働き方等、歯科衛生士の配置に関する部分の改善も望まれており、職能としての取り組みも問われていると感じる。

[6.3 病院常勤者の処遇改善を望むこと上位 7 位までの回答] (複数回答) n=28

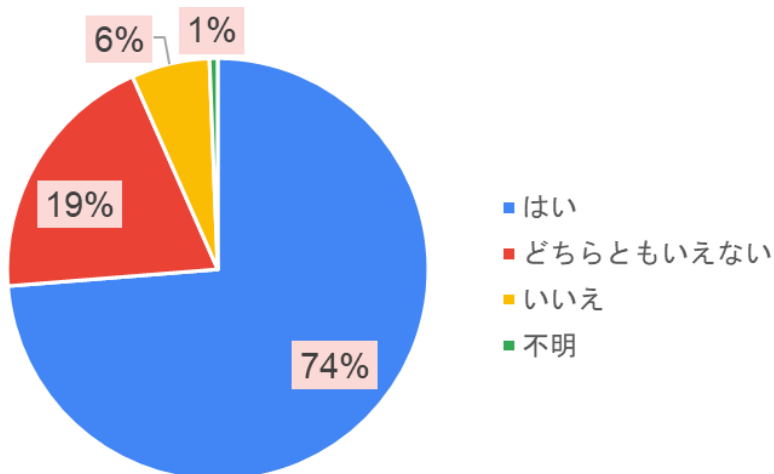


【7. 今後も歯科衛生士として働き続けたいと思いますか】 n=584



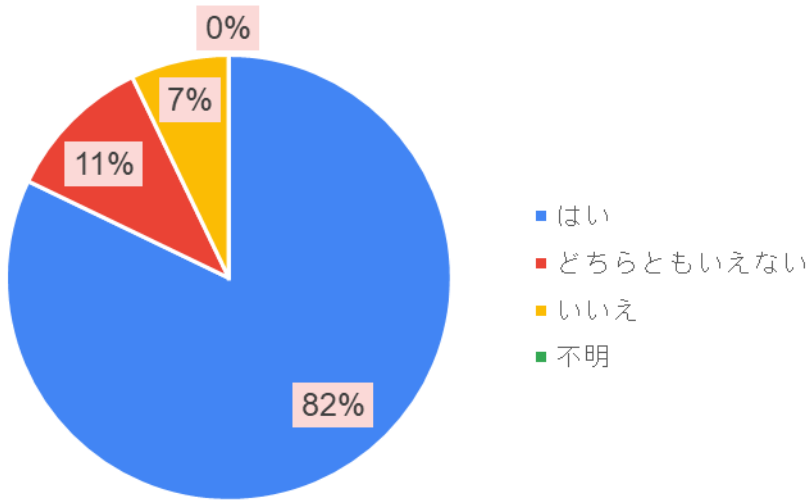
7 割の者が今後も歯科衛生士として仕事を続けたいと感じている。

[7.2 歯科診療所常勤者の回答] n=316

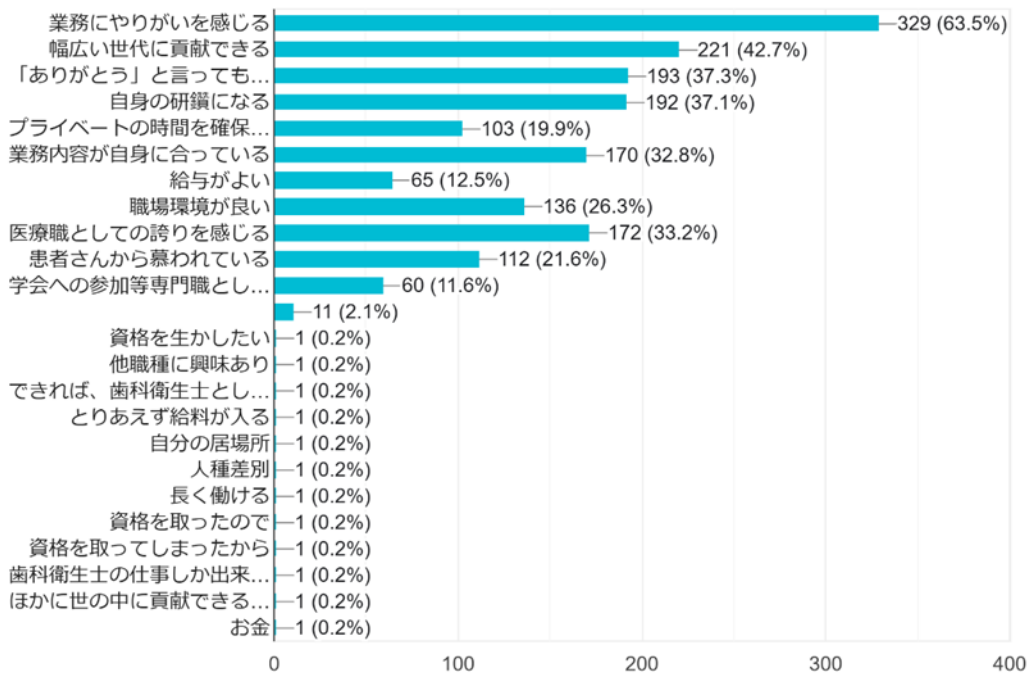


9 割を占める歯科衛生士が勤務する歯科診療所歯科衛生士は、今後も資格を生かしていきたいとの思いが表れており、その環境が今後いかに整えられるかを、歯科界で考えていく必要性を感じる。

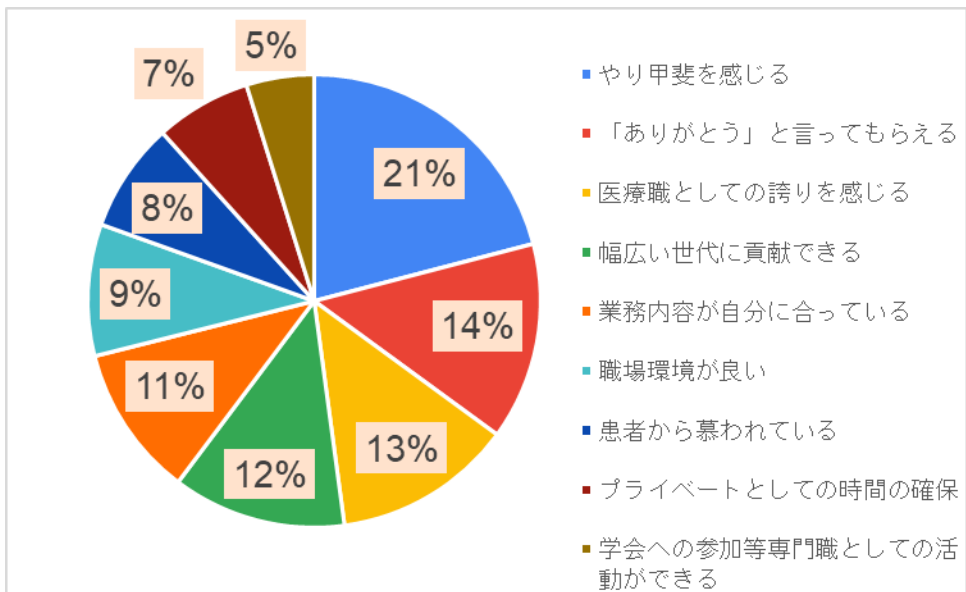
[7.3 病院常勤者の回答] n=28



8. 【今後も歯科衛生士として働きたいと思いますか】について「はい」「どちらともいえない」と回答された方、理由を教えてください(複数回答) n=518



[8.2 歯科診療所常勤者のみの回答] n=233

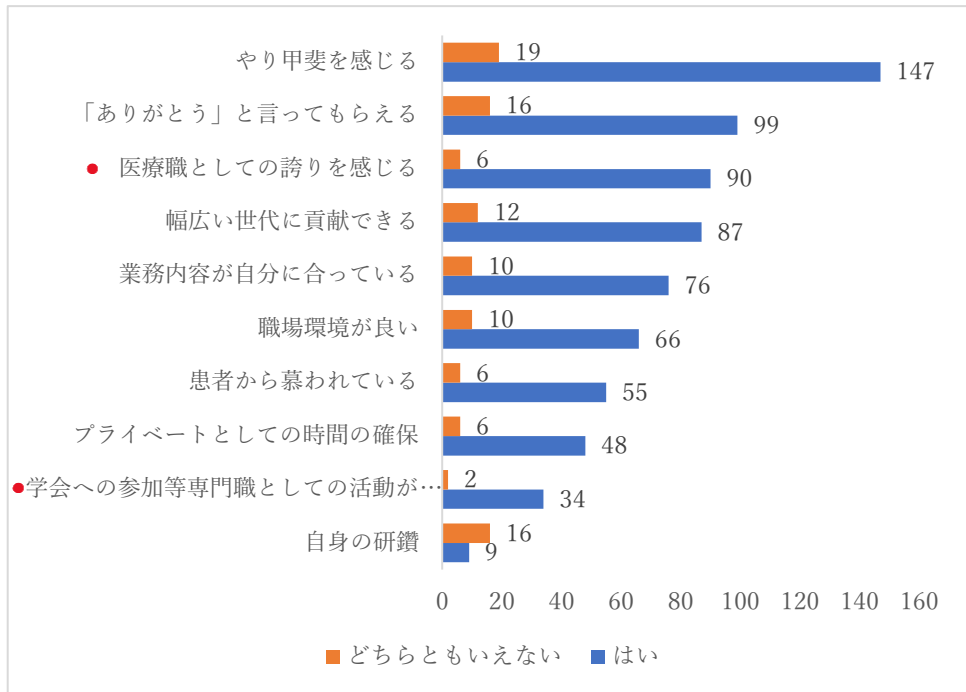


この気持ちをいつまでも持ち続けられるよう、持続可能な環境を考えていきたい。

[8.3 歯科衛生士を続けたい「はい」「わからない」の者の比較] 上位 10 位まで

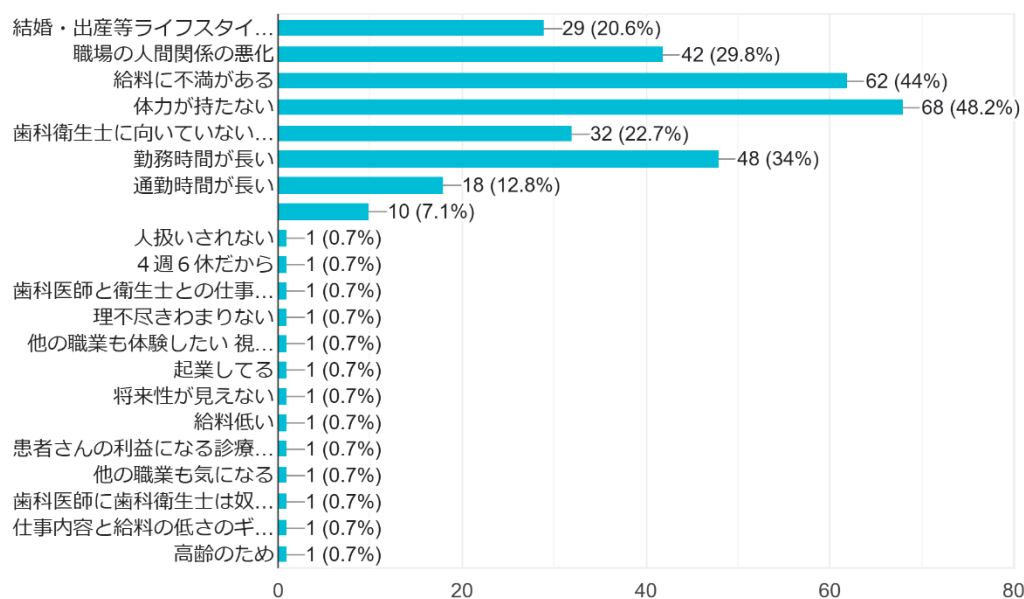
はい=233

わからない=62

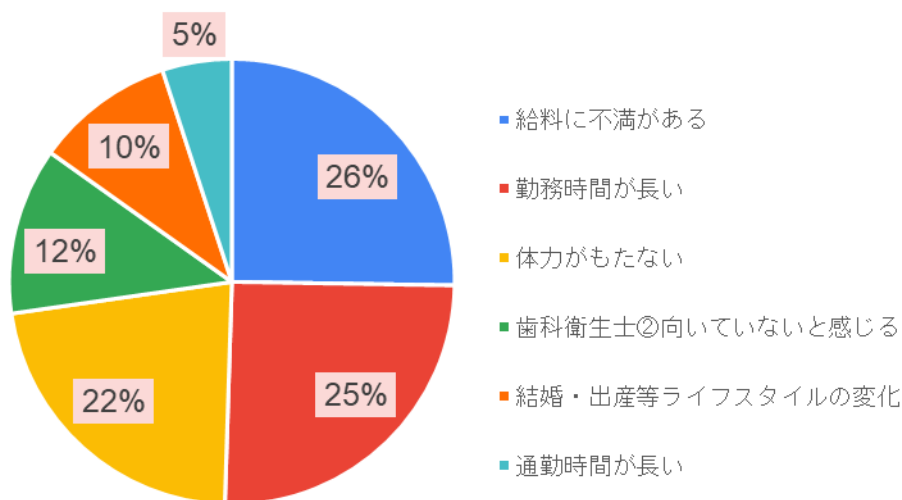


「はい」と回答した者と「わからない」と回答した者の違いに差異はほとんど無いが、医療職としての誇りや、専門職としての活動等、歯科衛生士職に対する思いの違いが見られる。

9. 【今後も歯科衛生士として働きたいと思いますか】について「いいえ」「どちらともいえない」とご回答された方、理由を教えてください(複数回答可) n=141



〔9.2 歯科衛生士を続けたいか「どちらでもない」と回答した者〕 n=62



東京都歯科衛生士会では、毎年、東京都・都議会各会派並び東京都選出の国会議員の先生方に要望書という形で、歯科衛生士の声をお伝えしております。例年通り 2024 年 11 月に、令和 7 年度におけるさまざまな要望をお伝えする中で、国会議員の先生より、「2024 年診療報酬改定に伴いベースアップ評価料が算定できるようになったと思うが現状は如何か」との質問を頂き、今回のアンケート調査の実施に至りました。

この結果は、次年度の要望として活用して参りたいと考えております。ご参加頂きました皆様ありがとうございました。

10.その他、ご意見等がございましたら教えてください

〔歯科衛生士を今後も続けたいと回答した者〕

1	<p>歯科衛生士の地位をもっとあげてほしい。基本拘束時間が長過ぎる上に国家資格の割に基本給与や賞与も低い。退職金制度を導入している医院もまだ少ない。有給も一般と比べ非常に少なく計画有給として半分以上消費される医院も少なくない。業務内容に対して福利厚生などの待遇が伴っていないように思う</p> <p>なので、どの時代になっても衛生士不足なのではないか。産休後常勤として戻って来ないのはそのゆう事。その辺りもう一度よく考えて頂きたい。</p>
2	<p>若い人たちに魅力ある職業だと伝えていきたい。そのために、学校教育から何か出来たらと考える必要があると感じます。</p>
3	<p>歯科衛生士現状は患者さん、勤務先に貢献し自己成長のために学んでいる方とそうでない方の二極化がさらに進んでいるような気がします。働く環境の問題もあるかとは思いますが歯科衛生士としてどうあるべきかというマインドが育たないと状況は変わらないのではと感じています。</p>
4	<p>やりがいはあるものの、ドクターとの思いに相違があると学びを発揮出来ないので、今後については悩み中。</p>
5	<p>臨時職員に対する時給を見直してほしいです。医療職でありながら最低賃金はありえないと思います。</p>
6	<p>歯科助手がグレー業務をしているのを取り締まって欲しい。</p>
7	<p>歯科衛生士自身が研鑽を積み、業務に見合った評価 報酬を受けられる様になると離職率も減るのでは無いかと思います</p>
8	<p>今回、診療報酬、処遇改善アンケート実施ありがとうございます。</p> <p>人々の生涯を通して心身の健康維持に関われる歯科衛生士という専門職のやりがいと重要性を感じています。</p> <p>多くの歯科衛生士のみなさんが、医療専門職としての歯科衛生士のやりがいと自覚をもっともっとふくらますことが出来ます様にと、願っています。</p>
9	<p>地域によって差が出てます。</p> <p>やはり都内の方が基本給が高く、自宅近くよりも、市をまたいだほうが、基本給そのものが高いのですが、通勤時間がかかるので、自宅近くで勤めてます。同じ保険点数なのに、差が出てしまうのはどうしてなのか疑問です。</p>
10	<p>年齢で諦めないように歯科衛生士としての専門性を歯科医師に理解していただきたいです。</p>
11	<p>私が専門学校を卒業して37年。時代は進化し、衛生士の仕事の選択が広がりました。情報は日々変化し、なかなかついていくのが大変ですが、この職業を選んで本当によかったです。生涯現役！を貫きたいですね。</p>
12	<p>歯科衛生士は大好きです。37年も長く続けられるのは大好きだから。定年後も目が見える間は続けたいです</p>
13	<p>非常勤勤務だが、有給休暇が使えない</p>
14	<p>どの学校を卒業しても国試合格すれば皆歯科衛生士。なぜ？新卒でまずやる事は助手業務。なぜ？ようやく歯科衛生士業務にすすんでも全然出来ないし、よい先輩がいるか、外部から歯科衛生士呼ばないと出来ない。なぜ？相性があつたり我慢し長く勤務すれば良い歯科衛生士の様なことよりも、卒業するまでに出来る様にして欲しい。また一定のセミナー受講しないと更新出来ない様にして欲しい。アップデートしてない先輩に理不尽な態度取られては長続きしないと思う。女性が多い職種なので結婚、出産、病気、介護など一時的に離職したら管轄の歯科衛生士会でアップデートし実習してから職につくようなシステムに変えて欲しいと切に願います。また給与に関しても自分にどれだけ投資してきたかによっても変えて欲しい。</p>

15	○市健康づくり支援センターは他職種が多く人材登録されています。基本給の規定がありますので、個人的報酬交渉はできないと思われます。○市介護予防事業は、数年前より報酬アップ改定の要望を出していますが、なかなか実現していません。講座当日だけでなく、別日の下見や会場までの交通費もかかり、現報酬は値上げを検討して頂きたいものです。
16	日本の歯科衛生士業務は歯科医師の指導の下というのがあり、良くも悪くも自主性が育たない気がします。給与が欧米のDHと比較して圧倒的に低いのも、業務内容が限られている現状では仕方ないとも思います。診療行為の幅を広げ、開業もできるようになるとまた変わるかと思えます。歯科衛生士自身の責任の持ち方、意識も高くなると思えます。
17	歯科衛生士は医療職の中でも まだ地位や賃金は低い。歯科衛生士単独の開業、高齢社会における貢献。例えば口腔機能の評価向上が地位の底上げに繋がるのかと思えます。
18	小さな診療所だとパートの有給など無視されている。
19	経営も大切ですが患者ファーストを目指して働きたい
20	なかなか運命の歯科医院との出会いがなく、他業種の仕事と併用して勤務しています。開業医での勤務はクローズのため、問題が表面化しにくいです。今は、非常勤と単発の仕事をしています。
21	歯科衛生士の業務範囲をしっかりと明記して欲しい
22	もっと歯科衛生士会の会員が増えてくれると良いです
23	やりがいもあり、社会貢献の出来る職務内容だとは感じていますが。しかし、もう少し、全身的な疾患に繋がる危険性をはらむアピールが、流布していない気がします。随分とマシにはなってきたように思われますが、社会的な価値として、公共的にも義務的に、自治体や国としての検診内容の拡大を位置づけていく為、一部、無料化の枠の拡大部分の充実を必須とさせて行ってほしい。
24	非常勤職員だと歯科医院(一般診療所)の都合で勤務時間を減らされたり、増やすよう強制力が働くなど、雇用される側にとって不利な条件が生まれやすい環境にあると常々感じる。東京都には、非常勤職員として働く歯科衛生士が活躍できるよう、基本給の増額や安定した勤務環境が確保されるような、充実した支援を期待したい。
25	歯科衛生士の賃金昇給は難しいと感じる。国家資格ではあるが、特に規模の小さい診療室勤務で家族を養える程度の賃金を得るには、個人の努力だけでは難しいと思う。
26	歯科衛生士としてのやりがいが楽しく、今後益々働きやすく、歯科医師や他の職種といい関係が築ければいいなと思います。
27	全体的に給料の底上げをしてほしい
28	面接と言ってることが違ったり、祝日休みなのに有給消化されていたり、まともな歯科医院がない。
29	楽しい

〔それ以外の者の回答〕

1	もう少し能力や経験を考慮して給与決定してほしい
2	歯科医師がスタッフを女の子と呼ぶことがあり、仕事のパートナーとして扱われていないように感じることもある。衛生士は歯科医師と患者を繋ぐ大切な役割を担っており、医院に欠かせない存在だと思っているため、当院の歯科医師の考え方は残念に思っている。また歯科医師が衛生士にどのような思いや技術レベルを求めているのかは医院差が大きく、それが明言されていない職場もあり戸惑うこともある。このまま歯科衛生士を続けるのか、それとも一般職への転職を目指して職業訓練を受けるか迷うところだ。
3	全国的に個人営業ワンマン経営に限界があると思います。経営者も従業員も双方が疲弊しております。
4	DHの地位向上、DHが歯科医師がいなくても予防オフィスを開設できるようにならないか

5	非常勤で勤めて居る診療所は、10年以上全く賃金は、上がりません。先生方の意識にもっと働き掛けをして欲し。
6	国家資格があっても今の時給では他の職種と比較してがっかりします。
7	子供のことが優先となり、自分の仕事をしたいのと主婦とで揺れている。いつしか、仕事はしなければならないので。衛生士ができたなら、ラッキーかなと思う。
8	年間に給消化するほど休めない。同じくらいの給料がもらえる仕事があるなら、転職しても...と思ってしまう。歯科衛生士のやりがいはあるが、年齢を重ねるとどこまで続けてられるのか不安もある。
9	歯科衛生士はクリーニング等1人の患者様に時間をかけるが、看護師より給料が低すぎる。 歯科の保険点数をもっと上げるとか、海外みたいに保険が使えないとかそういう仕組みにしないと、衛生士の免許を持っても不足は解消されないと思う。
10	ブラックな所が多く、スキルがないのにやり方をきちんと教えてくれず、高度なスキルを医院が多いので、中々医院に就職が出来ないし、定着出来ない。悔しいもどかしさが常にあります。
11	歯科医師に暴行を受けた
12	外国人に平等してほしい
13	身体的に辛い仕事内容に関わらず、給料が低過ぎます。とにかく、低過ぎる。一緒に働く医師と給料の差が酷く、働く気をなくします。また、女社会だからか職場を変えても必ずお局的な嫌味な上司か性悪な同僚がいる。どこにでも必ずいます。普通の会社や社会ではなかなかないストレスがかなり多いです。職場のモラル向上を強く求めます。女性の人数が多い職場だからか必ず攻撃的な性悪がいます。知り合いの歯科衛生士からも必ず職場の人間関係が嫌と聞くので職場のモラル向上を求めます。(男性医師は大丈夫ですが、女性医師はかなり当たり強い人が多いです。歯科衛生士、歯科助手、受付でも性悪な方は必ず職場にいます)
14	歯科医師は歯科衛生士を使いパシリにしているとしか思えないことが多々ある 特に個人経営者は、ひどいと感じる
15	経営者が医師のため労働法への理解が低い。また女性が多いためか低賃金でありまたベースアップもほとんどないため拘束時間の長さも相まって働き続けるのが難しい状況がある
16	ドクターが横暴すぎる
17	法律違反してることあたり前の風潮でやってる。きちんとルールを明確にして取り締まり厳しくしてほしい。 ドクターのやるべき事、衛生士のやるべきことにきちんと区切りつけないと資格の意味ない
18	院長や歯科衛生士のハラスメントが多い。いまだに有給を取らずに働き続けることが美德としている人がいる。歯科医師と歯科助手、衛生士の各ポジションに対してお互いに敬意を持つべき。
19	結婚や出産を考えると、歯科医師国保のメリットがあまり感じられないです。協会けんぽの歯科医院が多くなって欲しいし、求人にも歯科医師国保なのか協会けんぽなのか明記して欲しい。 拘束時間が長い所も多く、長く続けるのは難しいのかなと考えてしまう。 衛生士がやる仕事内容も医院によって範囲が違いすぎる為、求人にもっともっと詳しく明記してくれたらブランクがある人も職場を選びやすいのになと思う。
20	歯科業界全体の低い基準で雇用条件を定められ、どこに行っても妥協点を考えなければならず歯科の資格を取ったことに後悔する
21	雇う側は、ベースアップによる評価ではなく、数をこなすことを重視しているため、歯科衛生士の仕事の価値としてはなにも認めていない

22	<p>日本における、歯科に対する意識の低さが点数の低さ(医科と比較して)に反映されていると感じます。</p> <p>なにより1番理解し、尊重しあうべき歯科医師自体が、歯科衛生士の存在意義を軽視していることが最も働きにくさと人員不足の原因だとも感じます。</p> <p>看護師の方々は頻繁に署名運動を繰り返して地位の確立を行なっている印象があります。歯科衛生士は歴史が浅いこともあり、これから必要不可欠な立場と資格だと信じています。そうなるためにもこのような運動をどんどん起こして欲しいと願います。このたびは、ありがとうございました。</p>
----	--